

平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ヨシタケ

コード番号 6488 URL <http://www.yoshitake.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 哲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長兼経理部長 (氏名) 島 勝彦

TEL 052-881-7146

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	4,667	1.6	339	742.3	525	14.2	371	△1.0
27年3月期第3四半期	4,591	2.5	40	△32.1	459	48.3	375	146.4

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 211百万円 (△73.7%) 27年3月期第3四半期 807百万円 (207.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	58.28	—
27年3月期第3四半期	58.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	11,698	9,645	81.9	1,501.41
27年3月期	11,794	9,577	80.6	1,489.49

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 9,582百万円 27年3月期 9,506百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	21.00	21.00
28年3月期	—	0.00	—		
28年3月期(予想)				24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日～平成28年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,750	5.9	480	372.5	750	29.6	510	81.0	79.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名)
、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	6,967,473 株	27年3月期	6,967,473 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	585,133 株	27年3月期	585,063 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	6,382,343 株	27年3月期3Q	6,382,470 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
なお、上記予想に関する事項は、[添付資料]P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、輸出においては米国向けを中心に徐々に持ち直しを見せ、旺盛なインバウンド消費も下支えしているものの、中国をはじめとする新興国経済の減速により伸び悩みを見せました。内需についても堅調な企業収益を背景として設備投資が増加するなど、緩やかながら回復基調を維持していますが、実質所得の伸び悩みなどもあり個人消費の回復は緩やかなものとなりました。今後においては良好な雇用環境や所得の改善を背景に個人消費も持ち直すと見られ、景気の回復軌道は底堅さを増すと思われませんが、中国をはじめとする世界経済の下振れリスクもあり、先行きについては不透明性が高まっております。

当社グループにおきましては、中国経済の減速などもあり輸出に若干の減少があるものの、活発さを増す都市再開発案件や住宅投資の持ち直しなどもあり国内販売は堅調に推移しました。今後におきましても国内建築案件等が底堅く推移すると見られますが、輸出においては不透明性が高く、外需環境の不透明感から国内企業の投資マインドが悪化する懸念もあり、先行きについては予断を許さない状況となっております。当社グループといたしましては技術力と提案力をさらに高め、国内市場への参入を強力に推し進めるとともにグローバルな視点で販売活動を強化してまいります。

このような状況のもと、当社グループは引き続き積極的な提案営業を展開しました結果、連結売上高は46億67百万円（前年同期比1.6%増）となりました。

損益面では、新工場での生産を本格化した連結子会社ヨシタケ・ワークス・タイランドを中心に効率化、工数低減やコスト削減を徹底したことにより、経常利益は5億25百万円（前年同期比14.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億71百万円（前年同期比1.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は116億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ95百万円減少しました。主に有形固定資産が3億1百万円減少したことなどによりです。

負債は20億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億62百万円減少しました。主に未払法人税等が50百万円減少したことおよび賞与引当金が72百万円減少したことなどによりです。

純資産は96億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ67百万円増加しました。主に配当金を1億34百万円支払ったことおよび為替換算調整勘定が1億55百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益を3億71百万円計上したことなどによりです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、概ね計画通り推移しておりますので、平成27年5月20日付決算短信にて開示いたしました予想値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
および「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)および事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,169,536	1,999,202
受取手形及び売掛金	2,329,345	2,116,520
有価証券	100,710	-
商品及び製品	695,411	789,624
仕掛品	518,447	522,072
原材料及び貯蔵品	762,520	814,257
その他	235,841	135,305
貸倒引当金	△312	△188
流動資産合計	5,811,501	6,376,795
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,276,047	3,149,704
減価償却累計額	△1,813,347	△1,823,207
建物及び構築物(純額)	1,462,700	1,326,496
機械装置及び運搬具	2,986,729	2,784,499
減価償却累計額	△1,633,054	△1,612,319
機械装置及び運搬具(純額)	1,353,675	1,172,180
土地	804,545	776,946
リース資産	110,766	107,766
減価償却累計額	△6,242	△19,757
リース資産(純額)	104,523	88,009
建設仮勘定	3,406	62,579
その他	857,297	879,228
減価償却累計額	△808,321	△829,352
その他(純額)	48,975	49,876
有形固定資産合計	3,777,827	3,476,088
無形固定資産	28,349	31,244
投資その他の資産		
投資有価証券	1,758,823	1,344,156
その他	424,782	477,639
貸倒引当金	△7,246	△6,961
投資その他の資産合計	2,176,360	1,814,834
固定資産合計	5,982,536	5,322,166
資産合計	11,794,038	11,698,962

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	708,641	734,625
1年内返済予定の長期借入金	28,560	28,560
未払法人税等	69,929	19,856
賞与引当金	151,451	78,613
その他	285,009	236,278
流動負債合計	1,243,591	1,097,934
固定負債		
長期借入金	104,800	83,380
リース債務	90,194	72,809
役員退職慰労引当金	233,509	238,546
退職給付に係る負債	516,945	533,396
資産除去債務	27,052	27,139
固定負債合計	972,501	955,272
負債合計	2,216,092	2,053,206
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,908,674	1,908,674
資本剰余金	2,657,905	2,657,905
利益剰余金	4,977,296	5,215,199
自己株式	△454,728	△454,776
株主資本合計	9,089,148	9,327,004
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56,552	50,109
為替換算調整勘定	360,857	205,418
その他の包括利益累計額合計	417,410	255,528
非支配株主持分	71,386	63,223
純資産合計	9,577,945	9,645,755
負債純資産合計	11,794,038	11,698,962

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	4,591,874	4,667,419
売上原価	2,937,200	2,793,462
売上総利益	1,654,674	1,873,956
販売費及び一般管理費	1,614,336	1,534,208
営業利益	40,338	339,748
営業外収益		
受取利息	41,305	33,595
受取配当金	2,580	2,920
持分法による投資利益	149,653	177,960
為替差益	207,563	-
その他	30,455	20,178
営業外収益合計	431,558	234,655
営業外費用		
支払利息	1,226	1,174
売上割引	7,184	7,425
為替差損	-	36,168
その他	3,634	4,438
営業外費用合計	12,045	49,207
経常利益	459,851	525,196
特別利益		
投資有価証券償還益	-	11,337
特別利益合計	-	11,337
特別損失		
投資有価証券償還損	-	19,491
会員権売却損	-	3,486
特別損失合計	-	22,977
税金等調整前四半期純利益	459,851	513,556
法人税、住民税及び事業税	87,833	117,037
法人税等調整額	△3,582	22,748
法人税等合計	84,251	139,786
四半期純利益	375,599	373,770
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	1,837
親会社株主に帰属する四半期純利益	375,599	371,933

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	375,599	373,770
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,679	△6,443
為替換算調整勘定	418,994	△220,908
持分法適用会社に対する持分相当額	18,125	65,469
その他の包括利益合計	431,440	△161,882
四半期包括利益	807,040	211,888
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	807,040	210,051
非支配株主に係る四半期包括利益	—	1,837

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	東南アジア	合計
売上高			
外部顧客への売上高	4,245,716	346,158	4,591,874
セグメント間の内部売上高 又は振替高	122,233	764,341	886,574
計	4,367,949	1,110,499	5,478,449
セグメント利益	6,776	51,435	58,212

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	58,212
棚卸資産の調整額	△17,874
四半期連結損益計算書の営業利益	40,338

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	東南アジア	合計
売上高			
外部顧客への売上高	4,341,995	325,423	4,667,419
セグメント間の内部売上高 又は振替高	234,644	893,493	1,128,137
計	4,576,640	1,218,917	5,795,557
セグメント利益	236,080	144,067	380,148

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	380,148
棚卸資産の調整額	△40,400
四半期連結損益計算書の営業利益	339,748